

社会科学研究科紀要「社会学論集（院生論文集）第26号」の投稿募集について

下記のとおり、投稿論文等を募集いたします。

記

◎掲載紀要名：早稲田大学大学院社会科学研究科紀要「社会学論集（院生論文集）第26号」

◎投稿規定等：別添の「投稿規定」「審査についての方針」および、社会科学研究科ホームページに掲載の「投稿の手引き」を熟読の上、投稿してください。

◎掲載の可否：指導教員の推薦に基づき編集委員会が決定するため、掲載できない場合や修正を要求される場合があります。

◎所定用紙の交付：

- 交付用紙：①投稿規定 ②審査についての方針 ③投稿申込書
④英文題名・英字氏名等届書 ⑤投稿論文・研究ノート指導教員所見書
⑥投稿論文・研究ノート指導教員推薦書

○交付日：2015年 3月13日（金）より

○交付場所：社会科学総合学院 事務所 総務係カウンター

◎投稿申込：投稿申込書にて論文・研究ノートのいずれかを選択のうえ必要事項を記入し、所定欄に指導教員の承認印をもらい、以下により提出してください。

○締切日：**2015年 4月18日（土）＊投稿申込が無い場合は投稿が出来ません。**

○提出場所：社会科学総合学院 事務所 総務係カウンター

◎論文等の提出：指導教員により、査読、修正指導を受けてください。提出書類(ロ)～(ニ)については指導教員に確認及び必要事項の記入を依頼した上で、投稿者が提出してください。

- 提出書類：(イ)論文あるいは研究ノート2部(左上部ホッチキス留め)（1部は無記名）
(ロ)英文題名・英字氏名等届書（必ず指導教員の確認を受けること）
(ハ)投稿論文・研究ノート指導教員推薦書
(ニ)投稿論文・研究ノート指導教員所見書

※上記の提出に加え、英文題目と英字氏名は下記宛先までe-mailにて報告をお願いします。

宛先：socs-soumu@list.waseda.jp（e-mailの書式は自由です）

○締切日：2015年 5月上旬 【投稿者 → 指導教員】

2015年 5月23日（土） 【投稿者 → 事務所】

○提出先：社会科学総合学院 事務所 総務係カウンター

◎提出後の日程：6月下旬：審査結果を指導教員に通知

（→編集委員会からの指摘がある場合は修正）→掲載者決定

9月下旬：発行予定

以上

刊行の趣旨

『社会学研論集』は、早稲田大学大学院社会学研究科がその設立理念の推進を目的として同研究科院生の研究業績を指導教員の推薦に基づき、公刊する学術雑誌である。

社会学研究科『社会学研論集（院生論文集）』投稿規定

- ① 投稿者は、本研究科に在籍する者（科目等履修生を除く）、本研究科修士課程修了後2年以内の者、本研究科博士後期課程の単位を取得し退学後3年以内の者、およびその他編集委員会が特に認めた者とする。
- ② 投稿原稿は論文または研究ノートとし、それらの定義は以下のとおりとする。
○論文・・・オリジナルな研究業績をまとめたもの。
○研究ノート・・・オリジナルな研究業績で、速報性・資料性・先見性を重視した比較的短いもの。
投稿は未発表・未投稿の業績にかぎる。修士論文そのまゝは受理しない。
- ③ 論文、研究ノート題目に、連載を想定した(1)などの番号の記載は認めない。
- ④ 論文の投稿原稿は、題目・副題・執筆者名・本文（図表等を含む）・注釈・文献一覧を含め、刷り上り16ページ以内とする。研究ノートについては、同様の要領で刷り上り8ページ以内とする。
- ⑤ 執筆要領・原稿の書式・提出原稿の形態等については、社会学研究科のホームページに明示する。
- ⑥ 原稿提出に際し、該当の指導教員による所見書、推薦書および英文題名・英字氏名等届書を提出すること。なお、掲載された論文・研究ノートは、社会学研究科もしくは社会学研究科が委託する機関等において電子化のうえ公開されることになる。
- ⑦ 投稿論文・研究ノートの掲載の可否は、指導教員の推薦に基づき、編集委員会が決定する。なお、編集委員会は論文・研究ノートの修正を求めることができる。
- ⑧ 投稿の申し込み受付、原稿の提出、刊行の日程については、社会学研究科のホームページ・掲示等により通知する。
- ⑨ 同じ内容と認められる論文、研究ノートを、他の紀要等へ投稿することを禁ずる。本研究科により、投稿論文、研究ノートが他の紀要等へ投稿したものと同じと認められた場合には、投稿を無効とする。
- ⑩ 『社会学研論集』に掲載される論文、研究ノートの著作権は著作者に帰属する。ただし、著作者は論文、研究ノートを投稿した時点で、論文等の公表時期を本研究科に委ねることに同意したものとす。
- ⑪ 本研究科は、投稿された論文を利用する場合には、著作者の許諾を得なければならない。
- ⑫ 本研究科は、『社会学研論集』の各号を本研究科もしくは本研究科が委託する機関等において電子化により公開する場合には、著作者の許諾を得なければならない。
- ⑬ 本研究科に投稿された論文、研究ノートが第三者の著作権およびその他の権利を侵害した場合は、その一切の責任は著作者自身が負うものとする。

附則

本規定は1996年10月24日より施行する。

附則

本規定は2000年 6月15日より施行する。

附則

本規定は2002年 5月23日より施行する。

附則

本規定は2002年 6月20日より施行する。

附則

本規定は2003年 2月13日より施行する。

附則

本規定は2005年 7月14日より施行する。

附則

本規定は2008年 6月16日より施行する。

附則

本規定は2012年 2月 9日より施行する。

『社会学論集(院生論文集)』 審査についての方針

投稿者の申請により、「論文」または「研究ノート」いずれかでの評価とする。

【論文】

[1] オリジナルな研究業績をまとめたもの。

[2] 審査の基本姿勢

大学院における研究指導の一環として指導教員の責任により評価を行い、紀要編集委員会に推薦する。

[3] 推薦時の留意点

以下の諸点に留意の上評価を行う。

○ 引用の仕方 ○ 注の付け方 ○ 文献・資料の利用 ○ 論文の構成

○ 専門用語・概念の使い方が正確かどうか ○ 先行研究のサーベイ

○ 論証力・説得力 ○ 学際性・実践性 ○ アイディア・独創性

○ 卓越性（論文全体特に優れている）

[4] 掲載の可否：

指導教員から掲載可として推薦された論文について、紀要編集委員会で掲載の可否を決定する。

[5] その他

『社会学論集』巻末に投稿者氏名とともに、指導教員の氏名を掲載する。

[6] その他

投稿資格、原稿書式等については「投稿規定」を参照のこと。

【研究ノート】

[1] オリジナルな研究業績で、速報性・資料性・先見性を重視した比較的短いもの。

[2] 審査の基本姿勢

大学院における研究指導の一環として指導教員の責任により評価を行い、紀要編集委員会に推薦する。

[3] 推薦時の留意点

以下の諸点に留意の上評価を行う。

○ アイディア・独創性 ○ 卓越性（全体特に優れている） ○ 引用の仕方

○ 注の付け方 ○ 文献・資料の利用 ○ 専門用語・概念の使い方が正確かどうか

○ 構成 ○ 論証力・説得力

[4] 掲載の可否

指導教員から掲載可として推薦された研究ノートについて、紀要編集委員会で掲載の可否を決定する。

[5] その他

『社会学論集』巻末に投稿者氏名とともに、指導教員の氏名を掲載する。

[6] その他

投稿資格、原稿書式等については「投稿規定」を参照のこと。

社会科学研究科紀要

「社学研論集第26号」投稿申込書

社会科学研究科紀要「社学研論集第26号」への投稿を申し込みます。

I.

指導教員名： _____ 指導教員承認印 _____

※いる場合は必ず記入

副指導教員名： _____

II. ふ り が な
氏 名 :

(修了生は在籍時のもの)
学籍番号

III.

投稿資格(学年等) : _____ (_____)

※ 修士課程修了者、博士後期課程単位取得退学者は最終在籍年度を記入

(例: 2014年3月に博士後期課程単位取得退学の場合、『2013年度博士後期課程満期退学』と記入)

IV. 内 容

いずれかに○印を記入して下さい

1. 論文 () 研究ノート ()

2. 邦文 () 欧文 ()

3. 予定頁数 _____ 頁 (*投稿規定参照のこと)

4. 抜刷総部数 _____ 部
(*30部を越えて増刷希望の場合、増刷分は個人負担となります。)

英文題名・英字氏名等届書

【社会科学研究科紀要「社会学論集第26号」】

内 容 (いずれかを○で囲んでください)	論文 ・ 研究ノート
-------------------------	------------

投稿者氏名	
投稿者英字氏名	

研究指導名	
指導教員名	
副指導教員名	※いる場合は必ず記入

邦文題名	
英文題名	

◎英文題名については、指導教員の確認を受けてください。

投稿者連絡先	住所：〒 — TEL： — E-mail:
--------	-----------------------------

※印刷業者から原稿の校正をする際の連絡先です。

.....

論文等受領
事務所印

--

社会科学部研究科紀要「社会学論集第26号」
投稿論文・研究ノート推薦書

社会科学部研究科
紀要編集委員会委員長 殿

2015年 月 日

指導教員名 _____ 指導教員印 _____

下記について、別添え所見のとおり「社会学論集第26号」への掲載にふさわしいものと認め推薦いたします。

また、本投稿（論文・研究ノート）は投稿規定に定められた投稿制限枚数・書式に従っていること、及び英文題目は本投稿（論文・研究ノート）に適したものであることを確認いたしました。

1. 投稿者氏名：

2. 投稿資格（学年）： ()

3. 学籍番号
※修了生は在学時のもの

4. 内 容： 論文 () 研究ノート ()
(※いずれかに○を記入)

5. 題 目：

以 上